

いいだ 市議会だより

編集/広報広聴委員会 発行/飯田市議会 〒395-8501 長野県飯田市大久保町

No. **195**

平成27.6.9



第1回臨時会開催 委員会構成

②③

④

10回目の開催を迎えたツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ

臨時会とは

定例会と違い、必要がある場合、特定の事件に限って審議するため招集される議会を言います。臨時会では、例外として緊急を要する事件もただちに付議することができます。

臨時会のあらまし

第1回臨時会は、5月12日の1日の日程で開催しました。

平成26年度飯田市一般会計補正予算（第9号）など市長から12件の議案の提出がありました。所管の委員会での審査等を経て、本会議で承認・同意及び可決しました。

続いて、申し合わせにより任期満了となる正副議長の改選を行いました。

議長就任のあいさつ

市民益と期待される議会を目指して

議長 木下克志

人口減少が進み、地方自治の真価が問われる時代、地方創生と称して、地方自治体の地域間競争が始まっています。まさに、地方の知恵比べです。

このような重要な時期に議長という職責をいただき責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

重要な課題が山積する中で、議会の果たす役割は大きく、全議員の叡智と議会の総合力を結集し、議長職を全うする覚悟でございます。

また、先輩の皆さんのご尽力ご協力により、当議会は、マニフェスト大賞最優秀成果賞をいただき、専門家からは議会改革のトップランナーと称されている訳ですが、それに浮かれることなく、更なる改革・改善を加え前進してまいります。

縮小社会も更に加速が予想されていますが、当地にはリニア中央新幹線や三遠南信自動車道開通という好素材があります。これを活かしたまちづくりをどうするかが大きな課題となります。

「現状維持は退歩なり」をモットーに市民の皆さんの声を聞き、市民目線で夢を語り、形にする政策立案型、提案型の仕組みづくりを進め、市民益に直結する施策や市民の皆さんの負託や期待に応えるべく、更に前向きに議会の総力を挙げて取り組んでまいります。

これより二年間、市民の皆さん、議員各位、市側のご理解ご協力をお願いしながら全力投球しますので、ご指導を宜しくお願い申し上げます。



木下克志議長（右）と木下容子副議長



退任した林幸次前議長（右）と木下克志前副議長

議長の選挙

また、条例により2年間の任期が満了になる常任委員会や議会運営委員会、及び特別委員会など委員を選び直しました。

委員の構成は4ページで紹介しています。

林幸次議長から議長辞職願が提出され、辞職を許可しました。



本会議に先立ち、全員協議会を開催し、議長選挙に立候補した、木下克志議員、原和世議員、後藤莊一議員の3人が所信表明演説を行いました。

本会議において、無記名投票による議長選挙を行った結果、木下克志議員17票、原和世議員3票、後藤莊一議員3票で、木下克志議員が当選しました。

就任にあたり、木下克志議長からは「『現状維持は退歩なり』をモットーに、さらなる前進を深める。市民益を求め、市民の目線で議会23人が一致団結して政策づくりに、二元代表制の一翼として、市側と対等に渡り合える議会活動を目指す。是非の立場で臨み、飯田市を良くするための議論を戦わせていきたい。皆さんのご協力ご支持を。」と述べた。

副議長の選挙

援をお願いしたい。」とのあいさつがありました。

続いて、空席となった副議長選挙を行いました。立候補者が1人であったため、指名推選により木下容子議員に決定しました。

就任した木下容子副議長から「責任の重さに身の引き締まる思い。重要な課題が山積する現在、議員に課せられた役割は極めて大きい。市民の負託に応え、市民とともに歩く市議会を目指したい。市の発展と市民福祉の向上のために、議長を支え誠意をもって議会活動を推進していく。さらなる議会改革にも力を尽くしてまいります。」とのあいさつがありました。

議案に対する質疑と審査

議案第88号及び議案89号は総務・産業建設の各常任委員会に付託し、集中的に審査を行いました。
委員会における審査の内容を紹介いたします。

総務委員会

議案第88号

飯田市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

案件の概要

副市長の退職手当の通算に係る改正

産業建設委員会

議案第89号

損害賠償の額を定めることについて

案件の概要

平成26年12月25日に発生した市道での落石による損害に係る賠償額を定めたいとするもの

Q 遠山地区はこのような落石事故が特に多いが、事前の調査や結果のデータ化の状況は。

A 危険個所の把握等については日々のパトロールを行い、また、昨年度までの道路の法面等の点検調査結果を精査し、今後対応を検討していきたい。

Q 落石が個人所有の土地から発生した場合の対応はどうなるか。

A 先ずは市で加入の保険対応となるが、その後発生箇所等特定ができれば、保険会社が所有者等に相当分を請求することもある。

同意した人事（敬称略）

○副市長 佐藤 健

平成23年5月14日付けで飯田市副市長に就任以来、4年間の任期満了に伴い、佐藤健氏を副市長に再任したいとする議案が提出され、同意しました。
閉会后、佐藤副市長からは「これまでの4年間、議会や市民の皆様にはご指導ご支援を賜り感謝申し上げます。飯田で自分の故郷のために働かせていただくことに大きなやりがいと喜びを感じている。市政の課題は山積し、リニア中央新幹線について、今後、社会資本整備について具体化する段階。人口減少、右肩下がり時代のなかで、この地域の将来のビジョンである次期総合計画構想や地方版総合戦略をどのように描いていくか、この1・2年で具体的な形にしていかなければならない。私自身に求められていることは職員が心を揃えて、すべての課題にしっかりと向かっていけるように職員をまとめていくこと。初心に立ち返り『現場主義と対話』を大切にしていきたい。」とあいさつがありました。



あいさつする佐藤健副市長

○上川路財産区管理委員

熊谷和美 牧内 稔 小室正巳
塚平雅信 横幕和夫

平成27年度 議会報告会の日程が決まりました

ブロック	地 区	開 催 日	会 場
竜 東	下久堅 上久堅 千代 龍江	10月1日(木)	龍江公民館
中 部	松尾 竜丘 川路 鼎	10月2日(金)	松尾公民館
西 部	三穂 山本 伊賀良	10月5日(月)	伊賀良公民館
北 部	座光寺 上郷	10月6日(火)	上郷公民館
飯田5地区	橋北 橋南 羽場 丸山 東野	10月7日(水)	羽場公民館
遠 山	上村 南信濃	10月8日(木)	上村コミュニティセンター

まちづくり委員会のご協力をいただき、今年度の開催日程が決定しました。

議会報告会は、市議会が保有する情報と日頃の議会活動を知っていただき、市民の皆さんからも広く意見や要望を聴き、市民の皆さんと情報を共有する機会です。また、寄せられた意見から議会として地域課題の研究や政策立案等に取り組み、市側への提言等を行うことで、より開かれた議会運営につなげていきます。今後、市民の皆さんとの意見交換会のテーマを設定して周知させていただきます。

今年で8回目を迎えますが、回数を重ねて定着し、昨年はこれまで最多の543人の市民の皆さんに参加をいただきました。幅広い世代のから意見や要望をお寄せいただき、より充実したものとしていきたいので、多くの皆さんの参加をお待ちしております。

各委員会等の委員が

決定しました

平成25年度から、議会改革の取り組みにより、委員会活動を充実させるため、議長を除き議員は1つの常任委員会に所属することになっています。委員任期は、2年です。

各委員会の委員は次のとおりです。

常任委員会

◆総務委員会(8人)

委員長 吉川 秋利
副委員長 古川 仁利
委員 熊谷 泰人
山崎 昌子
木下 容子
林 幸隆
井坪 隆

◆社会文教委員会(7人)

委員長 新井 信一郎
副委員長 清水 晴
委員 竹村 圭史
福沢 清一
後藤 莊一
中島 武津雄
村松 まり子

◆産業建設委員会(7人)

委員長 永井 英一
副委員長 湊 猛
委員 湯澤 啓次
森本 政人
小倉 高広
清水 勇和
原 和世

◆議会運営委員会(8人)

委員長 清水 一男
副委員長 後藤 利郎
委員 新井 信一
吉川 英利
永井 秋郎
中島 武津雄
清島 可晴
原 和世

特別委員会

◆リニア推進特別委員会(8人)

委員長 井坪 次隆
副委員長 湯澤 啓次
委員 新村 圭史
新井 信一
清水 一男
林 幸隆
後藤 莊一
清島 可晴

◆広報広聴委員会(8人)

委員長 村松 まり子
副委員長 福沢 清
委員 竹村 圭史
木下 徳康
熊谷 泰人
森本 政人
小倉 高広
吉川 秋利

◆議会改革推進会議(8人)

委員長 原 和世
副委員長 山崎 昌子
委員 熊谷 泰人
森本 政人
古川 仁利
湊 猛
中島 武津雄
村松 まり子

◆議会選出監査委員

中島 武津雄

南信州広域連合議会議員

12人

議員

湯澤 啓次
湊 猛
新井 信一
清水 一男
吉川 英利
永井 秋郎
木下 容子
後藤 莊一
林 幸隆
清水 可晴
井坪 隆

委員等の選任方法

委員の選出は、各議員の希望を取りまとめ、議長が本会議で指名し選任しました。

正副委員長は、各委員会において委員の互選により決定されました。

会派構成

◆会派のぞみ(11人)

代表 中島 武津雄

◆日本共産党(3人)

代表 後藤 莊一

◆会派みらい(3人)

代表 原 和世

◆公明党(3人)

代表 永井 英一

◆市民パワー(3人)

代表 清水 可晴

編集後記

今臨時会で4年任期の後半2年間の議会構成が決まり、広報広聴委員会も新たな委員でスタートしました。

より開かれた議会運営を行うため設置されたこの委員会の目的に立ち返り、「市議会だより」、「議会ホームページ」、「議会報告会」などを通して議会活動について市民の皆さんにわかりやすく説明し、情報の共有化に努めます。今まで以上に広く意見を聞くため、議会活動への市民参加推進に努めてまいります。ぜひ多くの皆様のご意見をお寄せください。

議会の動き(予定)

■第2回定例会は、6月2日(火)から6月26日(金)まで開会中です。

■次回平成27年第3回(9月)定例会は9月2日(火)開会です。

広報広聴委員会

委員長 村松 まり子
副委員長 福沢 清
委員 竹村 圭史
木下 徳康
熊谷 泰人
森本 政人
小倉 高広
吉川 秋利